

2010年 ダンシングギャラクシー大阪（前期）

一口講評

NPO法人JCF西部総局大阪支局 山本 桂古

B級スタンダード W・T・F

- 優勝 14番 ベテランの上手さ、音楽の表現がよかった。  
2位 16番 ホールドが綺麗になった、音楽を少し研究して。  
3位 15番 軽くていいが、どの種目も同じに見えた。  
4位 11番 女子が良くフォローしている。  
5位 13番 元気がなかった、女子の表現が良かった。  
6位 10番 Wはエレガントだった。Fのホールドが甘くなってしまった。
- 準決 12番 パートナーを気にしすぎてこじんまりとまとめすぎ。  
20番 丁寧に踊っているがスピードがない。

C級スタンダード F

- 優勝 22番 少し遠慮している様に見えた、もっと自信をもって。  
2位 23番 姿勢が凄く良かった。（ダンスの）  
3位 40番 目線が気になった。もう少し上を見た方が大きく見える。  
4位 20番 方が少し上がるのが気になった。少し力を抜いた方が動きがスムーズになると思う。  
5位 28番 もっと足を長く使う（膝が縮んだまま）とずっと良くなる。  
6位 30番 とてもエレガントなダンスで好感が持てた。  
7位 26番 ホールドをもっと大きくしてフットワークを正く。
- 準決 24番 音楽をもう少し聴いてみよう。  
25番 左のホールドが下がるので気をつけて。  
27番 動きが遅すぎるので気をつけて。  
31番 姿勢が少し前のめりになっていた。  
32番 Fの表現（ショルダーリード）を身につけて。

D級 ラテン C

- 優勝 74番 若さ溢れるダンスでラテン音楽を良く理解していた。  
C級、B級にも挑戦、これからが楽しみな選手ですネ。

- 2位 75番 ドレスが良く似合っていた。もっとドレスを生かすように動きを考えて。  
3位 76位 ラテンダンスとしては静かすぎる。もっとラテン音楽を楽しんで。

2010年 ダンシングギャラクシー大阪（前期）

一口講評

NPO法人JCF西部総局大阪支局 下山 正

### アマチュアA級 スタンダード

#### 背番号 1

二人の関係はとてもよかったと思います。

ただ、全体的にショルダーが少し高いために、ロウアした時、ボディが抜けて見えることがありました。二人の関係の良さを生かして、動きを磨いていくともう一段上のレベルになれると思います。

#### 背番号 2

柔らかいボディに使い方やショルダーライン、カップルの関係はよいと思います。

もう少し力強いムーブメントを研究することで、全体のバランスがもっと良くなると思います。

#### 背番号 3

芯がしっかりしている印象を持ちました。ショルダーラインはきれいですが、時々右のフレームが狭くなるのが気になります。全体的には、タイミングを二人で共有するように気をつければ動きがもっと良くなると思います。

#### 背番号 4

男子はボディを良く使っていて、女性のラインもとても良かったと思います。二人の位置関係を改善すれば、もっと良くなるのではと感じました。また、男性がリードを女性に伝えるタイミングをもう少し早くすることを試みては。

#### 背番号 5

二人の関係はとても良いと思います。動きもスムーズですが、少しムーブメントが小さく感じました。無理に動こうとするのではなく、バランスを整えれば更に上を狙えると思います。

#### 背番号 6

パワフルなカップルで、二人のタイミングは合っていると思いますが、力強さが力みに見えないように、左右のショルダーラインを美しくすることで改善を図ってみては。

#### 背番号 7

伸びのある滑らかなムーブメントは素晴らしく、魅力的でした。時々、男子のバックラインが後ろへ倒れて見えるのが少し気になりますが、滑らかさの中にもう少しクリアなタイミングがあれば、一段と優勝へと近づくとと思います。

#### 背番号 10

スタイリッシュで、素晴らしいプロポーションのカップル。ムーブメントも悪くはないと思いますが、二人の関係が平面的に見えるので、二人の关系到磨きをかけて下さい。Tがベストと思いました。

#### 背番号 19

若さあふれるカップルで、女性の黄色のドレスも良く似合っていて良かったと思います。男性の左のトップラインは綺麗で良かったのですが、二人の関係をもう少し考えて、右ホールドと女性との関係を工夫すればもっと良くなると思います。

### アマチュアC級 ラテン (S)

#### 背番号 72

男性の柔らかいボディの使い方は、以前の様な無駄な動きが少なくなって上達したと思います。下半身の使い方も良かったと思いますが、ショルダーからアームが少し硬く見えたのが気になります。

#### 背番号 73

若くてスマートなカップルで、キャリアが浅く基本的なことを勉強中とお見受けしましたが、将来が楽しみです。このままじっくりと基本を固めてください。

#### 背番号 74

女性のブルー系のドレスが素敵な、将来性のある若いカップルで、ハッピーな雰囲気がとても良かったと思います。残念なのは、他に種目に比べて僅かに消化し切れてない様に感じました。体全体でリズムに踊れるようにリハーサルを重ねてください。

### アマチュアE級 スタンダード (W)

#### 背番号 50

女性の上が黒、下がピンクのドレスは素敵でした。ラインも綺麗で良かったと思いますが、僅かに後バランスのように見えたのが気になりました。

背番号 5 1

身長差のあるカップルですが、縦のラインは良かったと思います。男性のスーツの肩が上がって見えるのは不利だと思うので、この事も含め横のラインについて、もう少し工夫してみてください。

背番号 5 2

二人の関係はよかったと思います。動きも良かったので、シルエットとムーブメントをもう一工夫すれば、もっと良くなると思います。

背番号 5 3

二人の関係はとても良く、姿勢やフットワークも良いのですが、もう少し動きが欲しいと思いました。

背番号 5 4

個性的なドレスで、音楽のタイミングも良かったと思います。  
時々、男性のシルエットが壊れるのが残念に思いました。

2010年 ダンシングギャラクシー大阪（前期）

一口講評

NPO法人JCF西部総局大阪支局 下山 順子

アマチュアD級 スタンダード (T)

背番号 3 1

大柄なカップルで女性のフォローもよく、タンゴらしい力強い動きは良かったですが、男性の左ホールドが少し甘く感じたのでもう少し気をつけてください。

背番号 3 2

姿勢も、二人の間のスペースも充分あって良かったと思います。身長差もなく、カップルバランスが良いので、もう少し勢いのある動きが欲しいと感じました。

背番号 3 3

縦のラインはしっかりしていて、力強い動きは良かったです。しかし、左右のホールドが少し下がるのと、力強さが力みにならないように気をつけてください。

背番号 3 4

縦のラインも、タイミング、ムーブメントも良かったと思いますが、時々、両アームが体と関連なく動くのが気になりました。

背番号 35

男性は力強かったし、女性はしなやかで、二人のラインも良かったと思います。しかし、時々そのラインが崩れるのと、タンゴらしいアタックに欠ける感じがしました。

背番号 37

長身のカップルで、ホールドも綺麗でした。でも、音楽のとり方が甘いように感じました。もう少し強弱をつけては…？

背番号 38

素晴らしいプロポーションのカップルで、ポーズが綺麗。動きも悪くないと思いましたが、もう少し音楽を聴いて踊ればもっと良くなるのでは。

背番号 39

タンゴらしい踊りで、全体的に良くまとまっていて、雰囲気のあるカップルですが、二人のコネクションが少しルーズに見えました。特にフォールアウェイ・リバーズでは、右腕で引っ張るために崩れるように思いました。

背番号 40

小柄なカップルですが、お互いの関係も良く、シルエット、ムーブメント、タイミングともに良かったと思いますが、もう少し、タンゴらしい勢いと強さが欲しいと感じました。

背番号 41

二人のラインは良かったと思いますが、少し慎重になり過ぎて守りのダンスのように感じました。もう少しタイミングを気にしながら、思い切った動きが欲しいと思いました。

背番号 42

身長差があるようですが、縦のラインがしっかりしてワンピースに踊っていましたが、特にアウトサイドの時に、時々左右のラインが崩れるので、もう少し意識してみてください。

背番号 43

スマートで均整の取れたカップル。縦のラインと、お互いの関係は良かったと思います。時々、左右のラインが崩れるので、ムーブメントと共に研究してみてください。

背番号 44

タンゴらしい動き、特に上体の動きは良かったと思います。しかしながら、足元がそれについていけないように感じました。タンゴなので、もっと足で音楽を取れば…。

背番号 45

赤地に黒いラインのドレスはタンゴ向き。タイミングも良かったと思うので、もう少しムーブメントを研究してください。

背番号 46

上が黒、下がピンクのドレスは良かったと思います。ムーブメントも悪くはなかったけれど、上体に力が入り過ぎてショルダーが上がり、動きが制限されているような印象を持ちました。

背番号 50

ポイズもよく、勢いがあるって良かったと思いますが、ムーブメントが今一つでした。沢山の事を一度に行うのは大変ですが、一つ一つクリアして行って下さい。

### アマチュアD級 ラテン (R)

背番号 74

若さあふれる動きは魅力的でした。男女とも足元がしっかりしていて、男性はボディリズムがあり、このまま経験を重ねて、表現力が増せば上位クラスでも活躍できるでしょう。

背番号 75

忠実な踊りをする感じはしましたが、逆に少し遊びが欲しい気がするのと、二人ともバランスが少し後にあるように見えるので、研究しては…。

背番号 76

清潔感のあるカップルで、基本にも忠実な踊りで好感が持てました。足の使い方と共にアームワークを勉強すればもっと良くなると思います。

### アマチュアE級 スタンダード (T)

背番号 50

ムーブメントもタイミングも良いと感じました。特に女性のラインが綺麗でした。

背番号 51

身長差のあるハンディの中、ラインは良かったし、女性の赤いドレスも良くお似合いでした。時々、音楽がズレルので、これからは、音楽をよく聞いてもう少し動きの工夫をすれば、もっと良くなると思います。

背番号 52

カップルとしてのコンタクトも、動きも良かったと思います。ただ、もう少しタイミングに気をつけて踊るようにして下さい。

背番号 53

ボディもしっかりしていて、姿勢も良いのですが、ムーブメントが少し小さく感じました。時々、下を向くので上を向いて、もっと思い切った動きを…。

背番号 54

タンゴらしい動きをして良かったと思います。男性の左のラインは綺麗でしたが、右のラインを研究してみてください。

2010年5月16日ダンシングギャラクシー大阪（前期）

NPO法人JCF西部総局 競技部 妹尾 泰樹

◎アマチュアC級ラテン（R）

\*背番号72番 西坂 知明・北浦 清子組（決勝2位）

リーダーに表現力があり、パートナーは落ち着いた大人の女性を見せる事が出来るとても雰囲気のあるカップルです。上手く身長差を補って踊っていますが、リズムやタイミングに若干のズレがあるのが少し気になりました。リーダーは男性的な強さを意識する事、そしてパートナーはボディ・ウエイトの可動域を拓げるともっと踊りが大きくなると思います。

\*背番号73番 栗飯原 進也・道旗 彩香組（決勝3位）

ナイスルッキングのカップル。踊りも若々しく大変真面目に踊っていて好感が持てますが、その反面動きに硬さも見られます。特にルーティンとルーティンのつなぎ目で動きが途切れてしまう事が多く、動きがぎくしゃく見えてしまう点が見受けられました。音楽が途切れないのと同様、ボディの動きも止まってははいけません。

\*背番号74番 宮本 俊・石丸 紀子組（決勝1位）

D級、C級、B級のトリプルエントリーは立派の一言です。踊りは終始安定していて落ち着いて踊っておられました。慌てる様子が全く見えないのですが、少しクール過ぎる・・・かな、とも見えました。あと移動系のフィガーで体重が浮いて足がフロアから離れるのが見えました。ここを改良すればもっと良くなると思います。

◎アマチュアB級ラテン（C・S・R）

\*背番号71番 波多野 聡・篠崎 麻衣子組（決勝1位）

実力のあるカップルで見ていて安定感があります。リーダーはとてもスリムになって身体の

キレも抜群、優勝は順当でしょう。難を言うならば若干表面を固めてしまうアクションが見られる事でしょうか。特にチャチャチャではストップする力みが見えてそのせいか、足元がぐらついてる所がありました。あと横方向のアクションよりもローテーションによる回転を意識すれば、より大きな動きが出来ると思います。

\*背番号72番 西坂 知明・北浦 清子組 (決勝3位)

C級からの上位挑戦。パープルのドレスがとてもエレガントでした。独特の表現力が個性的で、ラテンの雰囲気のあるカップルです。チャチャチャのアクセントが2にあるように見えました。サンバ、ルンバはヒップ・アクションをより身体の奥から起こせば、ムーブメントが切れずに深い動きが出来るように感じました。

\*背番号73番 栗飯原 進也・道旗 彩香組 (決勝4位)

この組もC級からの上位挑戦組です。若手のカップルでパートナーのスタイルの良さが際立っていました。どの種目もややボディ・アクションの物足りなさが見受けられます。若手のカップルですから、身体のキレ、タイミングのためや粘りなど、色々なものを吸収していってもっともっと成長して欲しいです。

\*背番号74番 宮本 俊・石丸 紀子組 (決勝2位)

3部門続けて踊ってバテないスタミナは練習量の豊富さを証明しています。どの種目も安定しており、危なげない踊りは素晴らしいと思います。敢えて言うならば、余りにあっさりと踊り過ぎていて印象が薄い事、タイミングが少し早すぎてカウントがずれる事、(特にチャチャチャ) でしょうか。踊りに深みを持たせるともっと良いダンスになります。

アマチュアD級スタンダード (W)

背番号30番 権 福憲・下方 里香組 (決勝3位)

純白のドレスがとてもエレガントなカップル。大変優雅な踊りでしたが、もう少し体重を利用したパワーがあればもっと大きな力強い踊りになるでしょう。

背番号31番 大原 英吉・田村 広子 (決勝5位)

若草色のドレスの大型カップルです。踊りも非常に大きく女性のネック・ラインが綺麗でフロアで目立っていました。フットワークが若干フラット気味なのが気になりました。

背番号32番 木村 康弘・福井 芳子組

ピンクのドレスがセンスよく決まってきました。ヘアーもバッチリでルックスは良いのですが、タイミングが少し早すぎて全体に慌てて見えたのがマイナス点でしょうか。

背番号33番 野中 敏一・川瀬 静子組

紫、ピンクのドレスがおしゃれなカップル。ホールドが安定していて崩れないのは感心です

が、オフタイミングで動いているのが気にかかりました。

背番号34番 中村 政博・田井 美絵子組（準決勝）

赤のドレスが目立っていた組です。踊りに力みがなく、自然体で立っておられましたが、なぜか動きは落ち着きがなかったように見えました。慌てないで踊ればもっと良いでしょう。

背番号35番 甲斐田 照義・井口 悦子組（準決勝）

濃いめのピンクドレスが印象的なカップル。パートナーの笑顔がとても良く踊りもセンスを感じました。若干ホールドに力がいっただのが乱れの原因でしょうか。

背番号37番 河崎 正雄・西元 ひとみ組（決勝1位）

ピンクの衣装で終始目立っていた組です。踊りが大きくグッドスタイル、実力を如何なく發揮しての優勝でした。敢えて言えばもう少し踊りに立体感があるともっと良い、横方向や上下の動きは良いのですが、ローテーションの回転に物足りなさを感じました。

背番号38番 高山 宗孝・泉谷 和代組（決勝4位）

パープルのドレスで品のある踊りのカップル。やわらかく丁寧なダンスには大変好感が持てたのですが、ライズ時に若干力みが見られ硬く見えたのが残念でした。

背番号39番 堀川 善博・永吉 信江組（決勝6位）

紫のドレスでエレガントな踊りを見せた組です。男性はスタンダード向きのルックスで姿勢も良かったのですが、フレームが少し狭いのが気になりました。

背番号40番 早川 國夫・加納 恵子組（決勝2位）

赤のコンビドレスがセンス良く踊りにも反映していたカップルです。上手に踊っていましたが、早いカウントのステップで浮いてしまったのが、弱く見えた原因ではないでしょうか。次回は優勝を狙ってください。

背番号41番 樋口 昌弘・樋口 セツ子組（準決勝）

ワインレッドの衣装が印象的なこの組は、とてもナチュラルな踊りをされておりました。ボディコンタクトのズレが今回は見受けられたのが、大変残念だったと思います。

背番号42番 福井 貞利・福井 良子組（準決勝）

ブルーのドレスのカップル。少し固めですがホールドは崩れなくて綺麗だったと思います。が、足がフロアから若干浮き気味だったのが気になりました。

背番号43番 山形 義一・山形 和美組（決勝7位）

水色のドレスがさわやかで上体のシルエットがとても美しい組。ただ、ロー時のタイミングが合わずに乱れる点が改善されれば、もっと上の成績だったと思います。

背番号44番 辻田 正男・山川 芳枝組

赤のドレスが個性的なカップル。男性女性共にネックのターンが上手く綺麗に見えたのですが、クローズする足がパスしてバランスに乱れが見受けられました。

背番号45番 中辻 勝・辻田 美智子組（準決勝）

レッドのドレスが品よく決まっていました。ホールドは美しくコンタクトが外れない点は大変良かったですが、少し狭く窮屈に見えたのが惜しかったように思いました。

背番号46番 大坪 昭市・来田 延子組（準決勝）

薄ピンクのドレスとヘアーのラインストーンがとてもマッチしていて、踊り同様センスを感じました。下半身をもっと柔らかく使えばもっと良くなるなと思いました。

背番号50番 森岡 徳幸・森岡 紀代組（準決勝）

黒とピンクのコンビドレスがエレガントなこの組は、スタンダードの雰囲気があり優雅な踊りをされてました。若干ダンスが単調に見えたのが欠点でしょうか。

アマチュアC級スタンダード（W）

背番号19番 井上 毅成・土肥 恵梨子組（決勝1位）

山吹色のエレガントな衣装で優勝を勝ち取ったこのカップル、技術がとてもしっかりして尚且つ動きが大きく、見ていて「上手いな」と思わせる踊りでした。これからもっと上位を目指す為の課題は「もう少し表現力のあるダンスを心がける事」だと思いました。

背番号20番 石橋 光弘・石橋 雅美組（決勝6位）

オレンジの優雅なドレスで踊っておられたこの組は、顔の表情がとても良く好印象を醸し出していました。気になった点は、ピボットやチェックの切り替えのムーブメントでトーンが下に落ちてしまう事でしょうか。

背番号22番 畠岡 勲・香山 美希組（決勝3位）

淡いイエローのドレスのカップル。ムーブメントが大変ナチュラルで嫌みのない踊りが出来る組です。力みがなく自然体で良いのですが、全体のアクションをもう少し前のカウントの終わりから行えばより大きな動きが出来ると思います。

背番号23番 濱田 一雄・中根 頼子組（決勝2位）

白のドレスがとても清楚なイメージを見せていたこの組は、踊りもエレガントでとても品のあるワルツを踊られてました。惜しむらくは、ライズ時に少し左手のホールドが上がってしまう点が見受けられた事。次回は優勝目指してほしいと思いますね。

背番号24番 金子 賢太郎・金子 泰子組（準決勝）

薄い紫のドレスで踊っておられたカップル。ダンスの動きは柔らかで、フワーッと踊る感触はとても良かったと思います。が、もう少し動きにキレがあった方がメリハリがあつて良かったのでは？と感じました。

背番号25番 大西 修・大西 小夜子組（準決勝）

オレンジの衣装にナイスルッキングのこの組は、上体のシルエット、ラインが大変綺麗でとてもすっきり見えました。しかしその反面踊り自体が少しコンパクトにまとまり過ぎていて、ダンスそのものが小さく見えたのが残念だったように思います。

背番号26番 笹岡 千海・笹岡 麗子組（準決勝）

ピンクのドレスが若々しく見えたカップル。ボディの使い方が上手くとてもダイナミックに良く動いておりました。しかし時折、特にライズの際に力が入って動きが硬く見えてしまったのが欠点と言えるでしょうか。

背番号27番 山本 長兵衛・永井 初江組（準決勝）

パープルのドレスが大人っぽく見える組です。ホールドから上体にかけてのラインが美しく、すっきりと見えました。動きも良かったのですが、タイミングが早くて待ちきれないような所が見られました。落ち着いて音楽を感じましょう。

背番号28番 西坂 知明・北浦 清子組（決勝5位）

ピンクのドレスが優雅に見えたこのカップル。タイミングの取り方が大変上手でワルツの音楽を感じさせる踊りでした。ヒールからトウに抜けていく時に、ボディにフライト感があれば踊りはもっと軽く大きくなると思います。

背番号30番 権 福憲・下方 里香組（準決勝）

D級にもエントリーしていた白のドレスのカップルです。ロー、ライズのタイミングが上手で踊りは大きく、表情が終始笑顔なのはとても良い事です。ボディを投げ出していくような力強さやダイナミックさが加わればもっと良くなると思いました。

背番号31番 大原 英吉・田村 広子組（準決勝）

若草色のこの組も上位挑戦組です。リーダー、パートナー共に背が高く大きな踊りをするのが持ち味です。パートナーのトップラインは大変綺麗でとても良いと思います。踊りが少し一本調子なのが気になりました。もっとメリハリを意識しましょう。

背番号32番 木村 康弘・福井 芳子組（準決勝）

ピンクと水色のドレスのこの組も上位挑戦組ですね。安定した技術を持っていて、良い踊りをされてましたが、時折男女のタイミングが合わずにコンタクトがはずれているのが見受けられました。ここを直せばもっと良くなると思います。

背番号40番 早川 國夫・加納 恵子（決勝4位）

D級からの挑戦組、赤のパターンドレスがセンス良く踊りにもそれが表れていました。技術もしっかりしていて見事決勝入賞いたしました。ただし踊りがコンパクトにまとまりすぎていて大きさに欠けるところがあったように感じました。